



暖かな陽の光とともに、小さな虫や草花を見かける季節となりました。暖かい気候が感じられる日が増え、今月は戸外で元気いっぱい遊ぶことが出来ました。

子ども達は、お兄さん、お姉さんになる喜びをそれぞれが感じ、進級を心待ちにしながら過ごしています。この1年を振り返り、一人一人が自分のペースで大きく、逞しく成長した姿に嬉しく思います。



今月は、ひなまつりがありました。朝のお集まりで歌の練習が始まると歌詞の意味を考えたり、ホールに飾ってある雛人形をみて、一人一人の名前に興味をもつ姿が見られました。由来の話は、子ども達にとって少し難しい内容ではありましたが、話を聞く力が育ち、自分なりに内容を理解しながら最後のクイズコーナーでは、一人一人が関心をもって参加をしていました。

暖かい日が続く、園庭で遊べる機会が沢山増えました。薄着で出かけられるようになり体温調節がしやすくなったので、子ども達もかくれんぼや鬼ごっこなど体をのびのび動かしながら元気いっぱい遊んでいます。

また、3月の体操教室では、来年度に向けて鉄棒での前回りのやり方を教わったので、園庭でもさっそく挑戦をする子がいました。最初は、前向きに倒れていく事に抵抗や不安があり鉄棒に乗ることが精一杯だった子もいましたが、練習を重ねるごとに、自分の力で回れるようになった子もいます。「ぱんださんになったら、跳び箱も跳ばんなんな！」「きりんさんになったら、逆上がり練習せんとアカンな！」と大きいクラスへの憧れをもち、来年度に期待をもって過ごしています。

☆エピソード☆

園庭遊びをしている時のことです。砂を集めて山作りを楽しんでいたAくん。そこに保育教諭も加わり、山作りを楽しんでいると、近くで遊んでいた子も数人集まってきて、一緒に山作りが始まりました。

Aくん 「もう少し土がいるな〜」

Bちゃん「じゃあ、とってくる！」

Cちゃん「もっと上からかけんとアカンのちゃう？」

Aくん 「誰かトントンして固めんと」

Bちゃん「こっち落ちて来んように押さえとくから早くトントンして！」

Aくん 「優しく押さえんと潰れるで」

Cちゃん「バケツに土入れてからかけたら、すぐ大きくなるで」

Aくん 「バケツいいやん！みんなでバケツに集めよ〜」

※同じ場所で遊ぶ友だちの意見を聞いたり、自分の考えを主張できるようになり、1つのことに向かってみんなで協力しながら遊ぶ姿が沢山見られるようになりました。友だちの意見を聞くことで、新しい発見ができ、思考力の芽生えにも繋がってきています。



4月からあつという間に1年が経ち、入園・進級当初は、慣れない環境に戸惑い登園の際に涙が出てしまう子もいました。遊びや生活の中で少しずつ自分の気持ちを言葉で伝えたり、友だちと一緒に協力をして遊ぶことの楽しさを感じながら過ごす姿が見られました。「自分でする！」と身の回りの事にも意欲的に挑戦できるようになり、子ども達の成長を側で見守る事ができて嬉しく思います。

至らないところもあったかと思いますが、保護者の皆様のご協力があったからこそ、この1年間を無事に過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

松下 由茉 加藤 裕美

〇4月の予定〇

- 1日(火)～4日(金) 希望保育・1号春休み
- 5日(土) 入園式
- 7日(月) 始業式
- 18日(金) 身体測定
- 21日(月) 体操教室
- 25日(金) お誕生会



こんどうのあちゃんが3月で退園します。また遊びに来てね！